

●中野区会計年度任用職員
の給与及び費用弁償に
関する条例の一部を改正す
る条例

会計年度任用職員の期末
手当の年間支給月数を引き
下げるに当たり、規定を改
めるものです。

●中野区立小学校及び中
学教育職員の給与に関す
る条例の一部を改正する
条例

小学校及び中学校教育職
員の期末手当の年間支給月
数を引き下げるに当たり、
規定を改めるものです。

●令和2年度中野区一般
計補正予算(第9次)

歳入歳出にそれぞれ、2
億2975万4千円を追加
し、既定予算との合計額は
1879億9586万1千
円となりました。歳出予算
の内容は、ひとり親世帯へ
の臨時特別給付金支給に係
る経費7244万3千円、
住居確保給付金の支給に係
る経費1億5731万1千
円を追加計上するもので
歳入予算の内容は、国庫支
出金、繰入金を追加計上
するものです。

議員提出議案

●意見書(3件)
(内容は次項に掲載)

第4回定例会
可決した
意見書(要目)

◆不妊治療への保険適用の
拡大を求める意見書
政府におかれては、不妊

治療を行う人々が、今後も
安心して治療に取り組むこ
とが出来るよう、次の事項
について早急に取り組むこ
とを強く求める。

1 不妊治療は一人一人に
最適な形で実施することが
重要であるため、不妊治療
の保険適用の拡大に当たっ
ては、治療を受ける人の選
択肢を狭めることがないよ
うに十分配慮すること。具体
的には、現在、助成対象と
なっていない「人工授精」
をはじめ、特定不妊治療で
ある「体外授精」や「顕微
授精」さらには「男性に対
する治療」についてもその
対象として検討すること。

2 不妊治療の保険適用の
拡大が実施されるまでの間
については、その整合性も
考慮しながら、所得制限の
撤廃や回数制限の緩和など
既存の助成制度の拡充を行
うことにより、幅広い世帯
を対象とした経済的負担の
軽減を図ること。

3 不妊治療と仕事の両立
できる環境をさらに整備す
るとともに、相談やカウンセ
リングなど不妊治療に関
する相談体制の拡充を図る
こと。

4 不育症への保険適用や、
事実婚への不妊治療の保険
適用、助成についても検討
すること。

〈内閣総理大臣、厚生労働
大臣あて〉

◆犯罪被害者支援の充実を
求める意見書

犯罪被害者の権利に対応
して、国は、たゆまず支援
施策の充実を進めていく責
務を負っており、国におい
ては、犯罪被害者支援の充
実を図るため次の事項を実
施するよう強く要望する。

1 犯罪被害者が民事訴訟
等を通じて迅速かつ確実に
損害の賠償を受けられるよ
う、損害回復の実効性を確
保するための必要な措置を
講ずること。

2 犯罪被害者等補償法を
制定し、犯罪被害者に対す
る経済的支援を充実させる
とともに、手続的な負担を
軽減する施策を講ずること。

3 犯罪被害者の誰もが、
事件発生直後から弁護士に
よる法的支援を受けられる
よう、公費による被害者支
援弁護士制度を創設するこ
と。

4 性犯罪・性暴力被害者
のための病院拠点型ワンス
トップ支援センターを、都
道府県に最低1か所は設立
し、人的・財政的支援を行
うこと。

5 地域の状況に応じた犯
罪被害者支援施策を実施す
るため、全ての地方公共団
体において、犯罪被害者支
援条例が制定できるよう支
援すること。

〈総務大臣、法務大臣、厚
生労働大臣、国土交通大臣、
内閣官房長官、国家公安委
員会委員長あて〉

◆総合支援資金及び緊急小
口資金の特例貸付の受付
期間延長等を求める意見
書

特例貸付の受付期間は当
初、7月末までとされてい
ましたが、9月末、12月末
と二度にわたって延長され
ました。受付期間の延長が
多くの国民の暮らしを救う
ことにつながっています。

全国社会福祉協議会から
は「個人向け緊急小口資
金特例貸付」等の償還業務
を適切に実施するため、早
期に償還免除の具体的取扱
いを示すとともに、長期に
わたり膨大な償還事務に対
応できる体制を整備するた
め、必要な事務費を全額財
源措置していただきたい」との
要望も上がっています。

また、新型コロナウイルス
感染症の収束は見通せず、
来年にかけ、これまで特例
貸付を利用していなかった
方も、新たに利用すること
が想定されます。

よって、中野区議会は、
政府に対し、総合支援資金
及び緊急小口資金の特例貸
付の受付期間延長及び事務
費の増額を求めます。

〈内閣総理大臣、厚生労働
大臣あて〉

不採択

(元)第14号陳情 中野区
議会傍聴に関する運営ルー
ルの変更と必要な施設整備
を求める陳情
—賛成少数

第14号陳情 「日本政府に
核兵器禁止条約の署名と批
准を求める意見書」の提出
を求める陳情
—賛成少数

〔区民委員会付託〕
第10号陳情 国に対し種苗
法改正の撤回を求める意見
書の提出について

継続審査

議案・陳情に
対する討論

議案・陳情の審議にあ
り、次の議員が討論を行
いました。

《議案》
令和2年度中野区用地
特別会計補正予算、平
和の森小学校移転用地
及び道路用地の買入れ
について

◆賛成討論
市川 しんたろう(自民)
(審議結果 可決)

◆反対討論
近藤 さえ子(無所属)

◆陳情
中野区議会傍聴に関す
る運営ルールの変更と
必要な施設整備を求め
る陳情

◆反対討論
加藤 たくま(自民)
木村 広一(公明)
(審議結果 不採択)

◆賛成討論
いさ 哲郎(共産)
石坂 わたる(無所属)
白井 ひでふみ(公明)
(審議結果 不採択)

◆反対討論
近藤 さえ子(無所属)

◆区民委員会
11/9 報告3件を聴取

◆厚生委員会
10/30 報告12件を聴取

◆子ども文教委員会
11/6 渋谷区ICT教
育システム「渋谷区モデ
ル」導入についての視察

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
11/9 報告5件を聴取

◆議会運営委員会
11/12 第4回定例会の
日程などを協議

◆反対討論
11/19 第4回定例会の
招集日の確認や日程など
を協議

◆賛成討論
いさ 哲郎(共産)
石坂 わたる(無所属)
白井 ひでふみ(公明)
(審議結果 不採択)

◆反対討論
近藤 さえ子(無所属)

◆閉会中の委員会
総務委員会 1月22日
厚生委員会 1月15日
建設委員会 2月5日
子ども文教委員会 2月2日

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
1月26日
交通対策調査特別委員会
1月25日

◆議会運営委員会
1月29日

◆子ども文教委員会
1月29日

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
1月26日

◆交通対策調査特別委員会
1月25日

◆議会運営委員会
1月29日

◆子ども文教委員会
2月2日

◆建設委員会
2月5日

◆厚生委員会
1月15日

◆総務委員会
1月22日

◆子ども文教委員会
2月2日

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
1月26日

◆交通対策調査特別委員会
1月25日

◆閉会中の委員会
総務委員会 1月22日
厚生委員会 1月15日
建設委員会 2月5日
子ども文教委員会 2月2日

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
1月26日

◆交通対策調査特別委員会
1月25日

◆議会運営委員会
1月29日

◆子ども文教委員会
1月29日

◆地域包括ケア推進調査特
別委員会
1月26日

◆交通対策調査特別委員会
1月25日

◆議会運営委員会
1月29日

◆子ども文教委員会
2月2日

◆建設委員会
2月5日

◆厚生委員会
1月15日

◆総務委員会
1月22日

◆子ども文教委員会
2月2日

◆交通対策調査特別委員会
1月25日

本区に視察来訪した議会一覧
(令和2年4月~令和2年12月)

中野区には、全国の自治体の議会(委員会・会派・議員)が施策調査の
ため視察に訪れています。

Table with 3 columns: 視察日, 議会名, 調査項目. Entry: 令和2年7月8日, 東京都国分寺市議会, 赤外線サーモグラフィーについて

意見の分かれた案件(第4回定例会)

Table with 8 columns: 件名, 会派名等(議員数), 自, 立, 公, 共, 都, 無, 結. Rows include 区長提出議案, 指定管理者の指定について, 陳情, 中野区議会傍聴に関する運営ルールの変更と必要な施設整備を求める陳情, 「日本政府に核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書」の提出を求める陳情

※会派等の略称【自民:自由民主党議員団、立憲:立憲民主党・無所属議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、都ファ:都民ファーストの会中野区議団、無所属:無所属議員】議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。

今後の議会日程

現在予定されている議会

日程は、次のとおりです。
●第1回定例会(予定)
2月15日~3月23日
●閉会中の委員会
総務委員会 1月22日
厚生委員会 1月15日
建設委員会 2月5日
子ども文教委員会 2月2日
中野駅周辺整備・都市観
光調査特別委員会
1月29日
地域包括ケア推進調査特
別委員会 1月26日
交通対策調査特別委員会
1月25日
議会運営委員会
1月29日